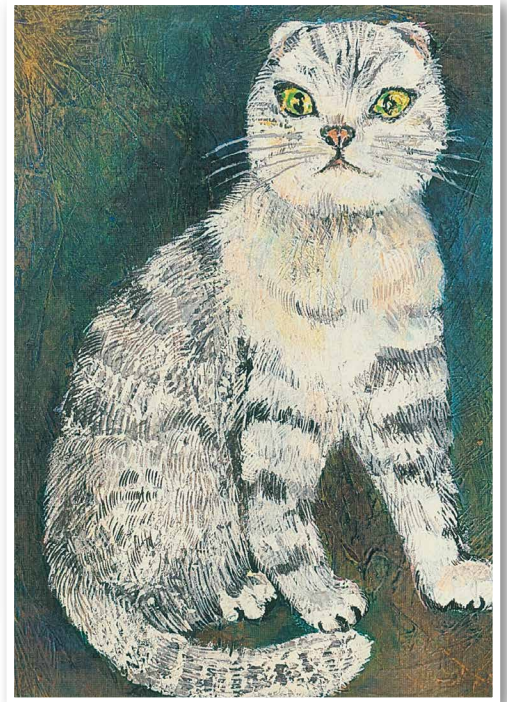


令和5年度

大分県

障害者社会参加推進センターだより



大分県障害者社会参加推進協議会

発
編

行: 第27号 令和6年3月

集: 大分県障害者社会参加推進センター 大分市大津町2丁目1番41号

TEL・FAX 097-558-8797 Eメール syo-sui@herb.ocn.ne.jp

大分県障がい者差別解消・権利擁護推進センター(障がい者110番)

TEL・FAX 097-558-7005 Eメール syougaisya110-2@oita-syo-sui.com



令和5年度を振り返って

大分県障害者社会参加推進協議会

会長 佐藤 一夫

大分県障害者社会参加推進協議会は、県内27の福祉関係団体で構成されており、障がい者の自立と社会参加の推進のため、様々な取組みを進めています。

本年度も、ボランティアの皆様をはじめ、障害者団体や行政、その他多くの皆様方のご協力やご支援をいただき、おかげをもちまして各種事業を滞りなく終了することができました。心からお礼申し上げます。

本年度の事業につきましては、主要事業であります大分県障がい者・児「秋の交歓会」の一連の行事のうち、コロナ禍で実施を見送っていましたが「卓球バレー大会」「ふうせんバレーボール大会」につきましては、4年ぶりに開催することができました。従前に比べますと、参加者はやや少なくなりましたが、久しぶりに顔を合わせた皆様方が、競技を通じて楽しく交流交歓の輪を広げることができ、有意義な大会になったと思っています。また、「ふれあい広場」につきましても、昨年同様に「大分いこいの道広場」で開催しましたが、多くの皆様にご参加・ご来場いただき、盛大に開催することができました。

また芸術文化を活用した障がい者の社会参加の促進を目的とする事業につきましても、関係の皆様方のご支援、ご協力により無事開催することができました。県立美術館で4年連続での開催となりました「ときめき作品展」は、県内各地から過去最多の547点の作品を出展いただき、幅広く県民の皆様に障がい者の芸術に触れていただく作品展として一定の成果を果たすことができたものと思っています。また、「誰でも楽しめる映画館事業」も昨年度同様、大分会場と中津会場の2会場で開催し、多くの皆様にシアターでの迫力ある大画面で、存分に映画を楽しんでいただけたものと思っています。

本会事務局に設置されております「障がい者差別解消・権利擁護推進センター」では、日々、障がいのある方やご家族等からの障がいを理由とする差別と思われる事案や、日々の生活の中での悩みやお困りごとなどの相談を受けており、令和5年度も大変多くの相談をいただいたところです。引き続き、相談窓口としての一層の機能強化、相談対応能力の向上やその周知等にも努めてまいりたいと思います。

今後とも、本会では、関係者の皆様方と連携を図りながら、障がい者の自立と社会参加の実現に向けた各種事業を推進し、県条例の目指す共生社会の実現に向けて一定の役割を果たしていきたいと考えています。皆様方には、引き続き、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《表紙の絵》(第28回「ときめき作品展」絵画部門出展作品から)

左上	土の住人といろとりどりのもみじの手	甲斐 瞳	大分市(ドリームコロニー)
左下	炎の星座	茅野 壮馬	佐伯市(さつき園 小島)
右上	おむかえをまってるネコ	屋根内 優貴	中津市(大分県立中津支援学校)
右下	あそぼーい!	高橋 学	豊後大野市

第43回大分県障害者・児「秋の交歓会」

障がいのある人とない人が一堂に集い、交流の輪を広げ、相互に理解を深めながら、楽しいひとときを過ごして、温かい社会づくりに寄与することを目的に、大分県障がい者・児「秋の交歓会」事業として一連の事業を実施しています。

新型コロナウイルスの感染拡大リスク等に配慮して過去3年間中止としてきました「卓球バレー大会」、「ふうせんバレーボール大会」については、今回4年ぶりに開催することができました。

なお、今回の「ふうせんバレーボール大会」は、あすぴあおおいた（大分県身体障害者福祉センター）主催のふうせんバレーボール大会との同時開催としました。

また、「ふれあい広場」については、昨年に引き続き、大分いこいの道広場にて盛大に開催することができました。

卓球バレー大会

◇開催日・開催場所

令和5年9月9日（土）
大分県身体障害者福祉センター体育室

◇参加チーム数、参加者数

8チーム、62名（出場選手）
（ボランティアや応援の皆様等、合わせて総勢約100名の参加者）



開会式



競技の様子

大会結果

優勝	コスモス
準優勝	別府フラワーズ
第3位	佐伯市身障協 A
敢闘賞	大分県なおみ園



優勝チーム コスモス

◇ご協力いただいた団体・ボランティアの皆様

- ・大分県パラスポーツ指導者協議会
- ・大分県卓球バレー協会
- ・大分国際情報高等学校ボランティア部
- ・写真ボランティア「写ボラン大分」
- ・日本赤十字社大分県支部（救護）



ふうせんバレーボール大会



◇開催日・開催場所

令和5年9月10日（日）
大分県身体障害者福祉センター体育室

◇参加チーム数、参加者数

9チーム、87名（出場選手）
（ボランティアや応援の皆様等、合わせて
総勢約120名の参加者）



開会式



競技の様子



競技の様子

大会結果

《由布グループ》

優勝 ふうせんバレーボール大分振興委員会
準優勝 ゆめいろ B
第3位 キャッツアイ

《鶴見グループ》

優勝 スカイラブ
準優勝 木埋学園
第3位 森の木

敢闘賞 大山うめくり



（由布グループ優勝チーム）
ふうせんバレーボール大分振興委員会



（鶴見グループ優勝チーム）
スカイラブ

◇ご協力いただいた団体・ボランティアの皆様

- ・大分県パラスポーツ指導者協議会・大分県ふうせんバレーボール協会
- ・楊志館高等学校生徒の皆様
- ・写真ボランティア「写ボラン大分」・日本赤十字社大分県支部（救護）

ふれあい広場

昨年と同じ大分駅南口の「大分いきいの道広場」で開催し、多くの皆様にご参加・ご来場いただき、盛大に開催することができました。福祉関係団体等によるステージ行事や、工芸品、軽食、農産物などの販売などを通して、障がいのある人もない人も共に交流交歓の輪を広げ、多くの皆様楽しい秋の1日を過ごしていただくことができました。

◇開催日・会場

令和5年10月14日（土）
大分いきいの道広場（J:COMホルトホール大分前）

◇ステージプログラム

1 開会式

- ① 開式のことば ② 主催者あいさつ
- ③ 来賓祝辞 大分県知事 佐藤 樹一郎 ほか
- ④ 来賓紹介 ⑤ 閉式のことば

2 ステージ行事（9団体）

◇出店（31団体）

味のコーナー 工芸品・手芸品、
バザー品、農産物などの販売



開会式



出店コーナー



飲食コーナー



ステージ行事

◇ご協力いただいた団体・ボランティア等の皆様

厚板OB会 ボランティア西の洲 うさぎの会
写真ボランティアグループ「写ボラン大分」
司会：甲斐 美由紀 手話：大分県聴覚障害者協会
救護：日本赤十字社大分県支部

ふれあい広場 ステージ行事



アンサンブル太陽



スタジオシード



樹の実園



手話サークル「はぐるま屋の部・夜の部」



琉団



第二博愛寮「ジュアラハ」



クリアケアダンス療育教室



レイミナハウオリスタジオ



ふあみとろ

第49回
秋の交歓会 ふれあい広場
ステージプログラム

★ 開会式	10:00
★ アンサンブル太陽 (吹奏楽演奏)	10:30
★ スタジオシード (ダンス)	11:00
★ 樹の実園 (寸劇)	11:30
★ 手話サークル「はぐるま屋の部」 (手話コーラス、手話ダンス)	12:00
★ 琉団 (バンド演奏)	12:30
★ 第二博愛寮「ジュアラハ」 (ジャンベ)	13:00
★ クリアケアダンス療育教室 (ダンス)	13:30
★ レイミナハウオリスタジオ (フラダンス)	14:00
★ ふあみとろ (トロンボーンアンサンブル)	14:30



手作りの切り絵などを販売した「風の会」

劇や手作り品販売
障害者ら交流の輪
大分市で秋の交歓会

「第49回県障がい者・児
秋の交歓会ふれあい広場」
が14日、大分市東大道の大
分いこいの道広場であつ

た。障害者と健常者が集う
場として、県障害者社会参
加推進協議会(佐藤一夫会
長)が毎年開いている。

開会式で佐藤会長(88)が
「交流の輪を広げて秋の一
日を楽しんでほしい」とあ
いさつ。特設ステージでは
吹奏楽やバンドの演奏、ダ
ンス、寸劇の発表があつた。

会場には県内の福祉施設
やNPO法人など31団体が
出店した。同市のポランテ
ィア団体「風の会」は手作
りの切り絵などを販売。森
浩司代表(69)は「互いに親
睦を深める場にしていきた
い」と話した。

(藤本昌平)

第28回「ときめき作品展」

障がい者・児の芸術・文化に関する自主的な取組を支援し、その成果を発表・展示する機会を設けることにより、障がい者・児の芸術・文化活動に寄せる意欲を一層高め、より自発的で積極的な社会参加を促進することを目的に、大分県立美術館において、令和5年11月8日（水）から19日（日）の12日間にわたって開催しました。

大分県立美術館での開催は4年連続となり、今回も、おおいた障がい者芸術文化支援センターの企画展「扉をあける」と同時期での開催となり、12日間に3,618名と多くの皆様にご来場いただきました。

○絵画等6部門に過去最多547点の応募をいただき、すべての作品の展示を行いました。

・絵画 278点 ・工芸 125点 ・写真 23点 ・書 51点 ・陶芸 13点 ・合作 57点

○今回も厚板OB会、うさぎの会の皆様にボランティアとしてご協力いただきました。

・厚板OB会（作品の展示及び撤去等）、うさぎの会（会場での受付・案内等）



合同開幕式



会場風景



会場風景

～「ときめき作品展」来場者アンケートから～

- ・力作ばかりで見ごたえがありました
- ・心に響く、素敵な作品展でした ・発想の豊かさに感動しました
- ・励まされ、元気をもらい、自分も何か始めたいと思った
- ・たくさんの人に自分の作品を見てもらうことが生きがいになっている
- ・療育に役立ちそうな作品もあり、児童支援に生かしたいと思います

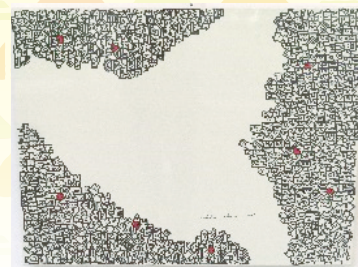
※多くの来場者の皆様からさまざまな感想をいただきました

ときめき作品展「ときめき大賞」受賞作品

絵画の部

「small apple world of 2022」

中野 道人 様 大分市
いろいろなキャラクターがジグソーパズルのピースのように組み合わさって1つの世界（スモールワールド）を創っています。



工芸の部

「流木切株イス」

木野村 義一 様 佐伯市
重たい流木を一緒に運んでくれた家族に感謝です。今後も一緒に手伝ってもらえると嬉しいです。



写真の部

「トトロのトンネル」

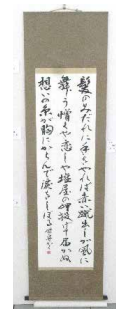
恵藤 章博 様 宇佐市
さんぽの途中で見つけたトトロのトンネル。
たんけんしよう！トンネルぬけて！トトロにあえるかなあ！



書の部

「みだれ髪」

長部 睦美 様 姫島村
カラオケが好きで皆さんが知っていて、あこがれの曲である美空ひばりさんの『みだれ髪』を書に仕上げってみました。



陶芸の部

「ばらのリース」

安部 カヨ子 様 大分市
ばらの花のリースを作りました。部屋の壁に飾ります。



合作の部

「イルカ」

地域生活支援センターとよみ園合作 津久見市
今年はシールアートに挑戦しました。マスキングシールを約2万枚貼り重ね、イルカを表現しました。



※会場にご来場いただいた皆様へのアンケートにより、部門ごとに感動し、心に残った作品を選んでいただき、最も投票の多かった作品を各部門の「ときめき大賞」として表彰させていただきました。(来場者アンケート回答者数 2,510人)

「誰でも楽しめる映画館」事業

障がいのある方が安心して映画鑑賞ができるよう、映画館の1スクリーンを貸し切りにし、館内の明るさや音の大きさ等に配慮した上映会「誰でも楽しめる映画館」を開催しました。

今年度も大分会場と中津会場の2会場で各2日間開催し、4日間であわせて347名の皆様にご来場いただきました。参加者の皆様には、シアターの暗さや音量の大きさなどに対する不安や、周囲の観客に対する気遣いなどの懸念もなく、気持ちよくシアターの大画面で映画を楽しんでいただけたものと思います。

○上映作品

「ドラえもん のび太の地球交響楽」
ちきゅうシンフォニー

○開催日・開催場所、参加者数

《中津会場》令和6年3月9日(土)、10日(日)
セントラルシネマ三光にて開催、
2日間で183人

《大分会場》令和6年3月16日(土)、17日(日)
Tジョイパークプレイス大分にて開催、
2日間で164人

○鑑賞サポート支援の内容

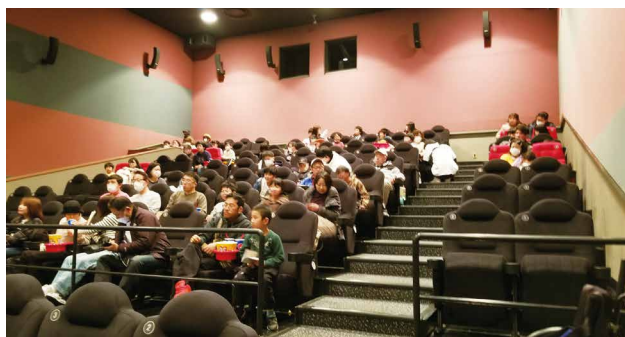
- ・音量を小さめに、照明を明るめにしての上映
- ・車いすでの鑑賞席の設置
- ・看護師、手話通訳者、介助等のスタッフの配置
- ・視聴覚に障がいのある方向けの鑑賞支援機器(MOVERIO)の貸出し
- ・イヤーマフ(防音保護具)の貸し出し



受付



シアターへ移動



シアター内(上映前)



上映前の説明

参加者の声から

- ・兄に障がいがあるため、こんなに早い段階で兄弟揃って映画館に来られることに感謝です。
- ・一般的な映画上映には参加できない子供がたくさんいます。このような機会は保護者さんたちにも大変喜ばれます。
- ・大きな音と暗い場所が苦手なため、このような取組みは大変助かります。
- ・配慮が必要な子供たちにとって周りの理解ある環境のなかで観賞ができ、家族も安心して観ることができました。
- ・こんな日常的な「ふつう」をもっと味わってみたいと思います!!
- ・日頃映画に行くことができないので、このような場が年に何度かあればうれしいです。

「障害者週間」啓発・広報事業

「障害者週間(12月3日～9日)」の啓発用横断幕を大分市国道197号線津留歩道橋に設置しました。



障がい者差別解消・権利擁護推進センターについて

1 障がい者差別解消・権利擁護推進センターについて

平成28年4月の「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例」の施行にあわせて、条例の目指す「相互に人格と個性を尊重し合える共生社会」の実現に向けて、障がいを理由とする差別等の相談窓口として「障がい者差別解消・権利擁護推進センター（以下、「センター」と言う。）が設置されています。

センターでは、もともとの相談窓口（従来の「障がい者110番」）として受けていた障がいのある方やご家族等からの日々の生活の中での悩みや困りごとなども含め、幅広く相談等を受ける窓口として、お話を傾聴しながら、情報の提供や助言、関係者間の調整など、問題解決に向けた支援を行っています。

2 相談実績（令和5年度相談件数）

単位：件数（ただし相談延べ件数）

	不当な差別的取扱い	合理的配慮の不提供	その他	計
令和5年度	0	15	1,637	1,652
令和4年度	4	1	1,764	1,769
令和3年度	0	6	1,509	1,515
令和2年度	0	10	1,281	1,291
令和元年度	0	11	968	979
平成30年度	0	9	617	626
平成29年度	3	2	589	594
平成28年度	1	0	1,160	1,161

（但し、令和5年度の数値は速報値）

令和5年度の相談件数は1,652件（速報値）と前年度実績は下回ったものの、センター設置以降過去2番目に多い件数となっていて、依然多くの相談が寄せられています。

しかしながら、「不当な差別的取扱い」、「合理的配慮の不提供」の直接的な差別に係る相談は少ない状況にあり、相談のなかにそうした差別に繋がるものがないか傾聴に努めているところです。

また、令和6年4月から、合理的配慮の提供が民間事業者についても義務化されることから、差別事案の相談窓口としてのセンターの更なる機能強化や周知等に努めているところです。なお、令和5年度の主な相談内容は、次ページをご参照ください。

大分県障がい者差別解消・権利擁護推進センター

障がいのある方やご家族等、困ったときにお気軽に相談できるよう相談窓口を設置しています。

また、お住まいの市町村が設置している相談員さん、各種相談窓口と連携・協力して助言や話し合いで問題解決を図ります。



相談時間等

月曜日～金曜日 8:30～17:00（祝祭日年末年始は除く）

TEL・FAX(097)558-7005

E-mail: syougaisya110@oita-syo-sui.com

〒870-0907 大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館1階
大分県障害者社会参加推進センター内



令和5年度 主な相談内容（区分別相談件数）

（速報値）

区分	件数	主な相談内容		
不当な差別的取扱い	0			
合理的配慮	15	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者が航空機を利用する際の航空会社、空港等の対応について ・身体障がい者が乗車する際のタクシー運転手の対応について 		
その他	1,637			
条例 列挙 項目	福祉サービス	110	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの移動支援（パニック障害等から公共交通機関の利用が困難な方からの相談） ・娘の障害者手帳の申請手続きについて ・自宅療養者への車椅子の貸出しについて ・息子（精神障がい）がグループホームを退去させられることについて納得がいかないこと ・知的障がい者についているヘルパーの対応・行動に疑問を感じる（当該障がい者に対応している訪問看護ステーション事業所からの相談） ・生活保護の支給額に納得がいかないこと ・50代後半で身体障がいがあるが特別養護老人ホームに入所しているが、障がい者施設に移りたいと思っていること 	
	医療の提供	80	<ul style="list-style-type: none"> ・娘（精神障がい）が受診した歯科医師の説明が不十分に感じたこと ・任意入院のつもりで入院したら医療保護入院扱いになっていたこと ・ほかの病院に転院したい（精神科病院に入院中の方から） ・精神科病院を退院したいが身寄りがないので退院できないこと ・精神科病院の医師やスタッフが信用できない、請求書の金額もおかしいと感じること ・訪問看護を受けたいが、指示書を書いてくれる医師がいないこと ・服用中の薬の見直しをして欲しいが、主治医に相談しにくいこと 	
	商品販売及びサービス提供	5	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳で満期解除になった生命保険の内容に納得がいかないこと ・リフォーム工事業者に過大な工事代金を支払われたうえに、工事内容にも瑕疵があると思うこと ・認知症の妻が契約した新聞購読契約について 	
	労働及び雇用	41	<ul style="list-style-type: none"> ・知人（精神障がい）が勤務している介護施設の労働条件に問題があると思うこと ・A型作業所での盲導犬を伴う就労について ・会計年度任用職員として採用されていた仕事について来年度採用されないことに納得がいかないこと 	
	公共的施設及び公共交通機関	31	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係で心臓疾患（内部障がい）の悪化が心配されるので、ほかの県営住宅に転居したい ・乗車したバスの運転手からからかわれるようなことを言われて傷ついたこと ・利用している公共的施設の管理者の対応に対する不満 ・車いす使用者の路線バスの利用について（ホームページの表記の問題） 	
	不動産取引	11	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産業者の差別的発言について 	
	情報の提供及び受領	0		
	教育への配慮	1	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障がいの息子の中学卒業後の進路を決める際の学校の対応について 	
	上記 以外	虐待・暴力	10	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム職員が入居者の預金通帳から無断で現金を引き落としていたと思われる事案 ・グループホーム職員から虐待を受けている ・ダウン症の妹と同居している母親が妹の年金を使い込んでいるのではないかとと思う
		人間関係	25	<ul style="list-style-type: none"> ・隣人が早朝からたてる大きな物音に耐えられない。家にいられない。 ・作業所の職員との人間関係がうまくいかない
恋愛 結婚 出産 離婚		4	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障がいの男性と結婚して一緒に入居・生活できるようなグループホームがあるだろうか（相談者は統合失調症） ・県外に住む妻から届いた離婚届が同封された手紙への対応について 	
傾聴（不安、寂しさ、憤りの話し相手）		1,256		
親なきあと		0		
年金		10	<ul style="list-style-type: none"> ・障害年金の更新時期が過ぎていますが、手続きができない（これまで診てくれていた医師が診断書を書いてくれない） ・障害年金の等級変更（改定請求）の手続きについて 	
金銭関係		18	<ul style="list-style-type: none"> ・亡母の相続に当たって、自分に不利な内容の公正証書遺言が親族から送付されてきたこと ・姉から土地の権利書やお金を持っていかれること ・亡夫の葬儀費用の負担に係る判決内容に納得がいかないこと ・月々多額の借金返済があって生活が苦しいこと 	
その他		35	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ大会参加に当たって提出する書類について ・発達障がいの子供を持つ親の情報交換等の場について ・アルコール依存等で入院していて更新できなかった運転免許証の取扱いについて ・夫婦が一緒に入居できる障がい者施設について ・確定判決に基づいて競売にかかっている物件への対応について 	
合計	1,652			

令和6年度 障害者社会参加推進協議会行事計画

行 事 名		開催日時等	場 所
障害者社会参加推進協議会総会		5月24日(金) 14:00～	大分県総合社会福祉会館内 4階大ホール
秋の交歓会	卓球バレー大会	9月7日(土) 9:00～15:00	大分県総合社会福祉会館内 大分県身体障害者福祉センター体育室
	ふうせんバレー ボール大会	9月8日(日) 8:30～16:00	大分県総合社会福祉会館内 大分県身体障害者福祉センター体育室
	ゲートボール大会 <small>※県身体障害者福祉協会主催の 「障がい者ふれあいゲートボール 大会」として開催</small>	9月5日(木) 9:00～14:00	別府市野口原ゲートボール場
	ふれあい広場 (出店、ステージ行事等)	10月5日(土) 10:00～16:00	大分いこいの道広場 (ホルトホール大分横)
芸術文化による 社会参加促進 事業	ときめき作品展	10月30日(水)～ 11月10日(日)	大分県立美術館1階アトリウム
	「誰でも楽しめる映画館」 事業	未 定	未 定

※新型コロナウイルスの感染拡大等の状況により、変更することがあります。

大分県障害者社会参加推進協議会構成団体

〈順不同〉

団 体 名	TEL	団 体 名	TEL
(一社) 大分県身体障害者福祉協会	097-551-9775	大分県重症心身障害児(者)を守る会	0979-32-5104
(公社) 大分県手をつなぐ育成会	097-551-1821	(公社) 日本てんかん協会 大分県支部	070-2675-5776
(公社) 大分県精神保健福祉会	090-5929-8267	(一社) 大分県断酒連合会	097-560-3030
(社福) 大分県盲人協会	097-532-8450	大分県精神障害者当事者の会(大分どげえ会)	090-5929-8267
(社福) 大分県聴覚障害者協会	097-551-2152	(社福) 大分県社会福祉協議会	097-558-0300
大分県肢体不自由児者父母の会連合会	080-6753-9397	大分県身体障害者福祉センター	097-558-4849
(公社) 日本オストミー協会 大分県支部	0978-42-5621	大分県身体障害児者施設協議会	097-558-0300
大分盲導犬協会	0977-67-6704	大分県知的障害者施設協議会	097-558-0300
大分豊声会	097-520-3034	(社福) 大分県社会福祉事業団	097-552-1316
NPO 法人 大分県難病・疾病団体協議会	097-535-8755	(一社) 大分県精神科病院協会	097-593-3800
大分県脳性まひ児(者)父母の会	080-3372-4771	大分県障がい者スポーツ協会	097-533-6006
大分県身体障害者相談員協会	097-551-9775	大分県パラスポーツ指導者協議会	0977-66-0277
大分県ダウン症連絡協議会	097-558-0300	大分県福祉保健部障害者社会参加推進室	097-536-1111
大分県自閉症協会	080-6447-1962		